

けん引
車輛牽引訓練を行いました
 ~冬期道路交通確保のため~

近年、全国的に大雪による大規模な車輛滞留(立ち往生)が発生し、物流と人流がストップし、社会経済活動に多大な影響を及ぼす事案が多発しています。そのため、立ち往生車輛を迅速に排除し、車輛滞留の早期解消を行うための牽引訓練や、牽引のための手続きの手順の確認を行いました。万が一立ち往生した場合や、車輛を発見した場合は、下記の道路緊急ダイヤルまでご連絡ください。



ドライバーの皆様は、冬用タイヤの装着とチェーン等の常備、また、お出かけ前に「気象情報、路面状況」の確認をお願いします。また、最近大型トラックの脱輪事故が多発しており、平成20年4月には東名高速自動車道で脱輪したタイヤが対向してきたバスに衝突し、バスの運転手、乗客を含む8名が死亡する事故が起きています。悲惨な事故を無くすためにも大型トラックのドライバーはもとより、ドライバーの皆様以下に以下の安全対策の徹底をお願いします。

初期なじみによる締付け力の低下が起こりますので、50~100km走行後を目安に増し締めを行ってください。

一日一回、運行の前にホイールボルト、ナットを目で見えてさわって点検します。異常を発見したら直ちに整備工場へ。

ねじの締付け方向を確かめて締付けます

右ねじの「R」表示

JIS方式(球面座)ダブルタイヤの場合

- ①アウターナットを緩めます。
- ②インナーナットを締付けます。
- ③アウターナットを締付けます。

この図は右側タイヤの場合です。

いすゞ・ギガ

2015年~

カバー
フック取付け部
フック
ドライバー

マイナスドライバー等でカバーを取外し、車載のフックを、ねじ穴に締めます。
 ※車載のフック

日野・プロフィア

2017年~

フック
カバー

フロントバンパーのカバーを(前側に)取外します。

大型トラックが故障や大雪で立ち往生した際、「フロント・けん引フック」の場所が分からないとの問い合わせが多くなっています。国土交通省のホームページに左絵のように「大型トラック」フロント・けん引フックカバーの取り外し方がアップされておりますので是非ご覧下さい。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk7_000013.html

2022.12
 第25号

発行元
 南三陸沿岸国道事務所
 花巻維持出張所
 TEL. 0198-26-3211



南三陸沿岸国道事務所のTwitter

花巻維持出張所は、E46釜石自動車道(東和IC~釜石JCT)を管理しています。

道路のことでお気づきの点は、道路緊急ダイヤル #9910 までお電話ください。24時間つながります。

道路の異状を発見したら
道路緊急ダイヤル #9910

南三陸沿岸国道事務所のホームページもぜひご覧下さい！！

南三陸沿岸国道事務所

検索

<https://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/annai/index.html>